

NEWS RELEASE

NTT セキュリティホールディングス、ServiceNow Japan、クロスポイントソリューションが

IT／OT／IoT 統合セキュリティ領域で 3 社協業を開始

あらゆる資産のサイバーリスクを可視化し、優先順位付けから対応までを一貫して支援
脆弱性管理を起点に、SOC 運用を含むセキュリティのトータルマネージドサービスへ

NTT セキュリティホールディングス株式会社(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 横浜 信一、以下 NTT セキュリティホールディングス)、ServiceNow Japan 合同会社(本社: 東京都千代田区、社長執行役員: 鈴木 正敏、以下 ServiceNow Japan)、株式会社クロスポイントソリューション(本社: 東京都中央区、代表取締役社長 上原 恭夫、以下 CP-SOL)の 3 社は、IT／OT／IoT を含むあらゆるデバイスを対象とした脆弱性管理サービスの共同提供を第一歩とし、SOC(Security Operation Center)運用を含むセキュリティのトータルマネージドサービスの実現に向けて協業を開始したことを発表します。

背景

企業が管理・保護すべき対象は、IT 資産から工場設備、制御システム、IoT デバイスへと拡大し、AI の活用によってサイバー攻撃も高度化・高速化しています。パッチ適用など従来の対策は引き続き重要ですが、その延長だけでは、AI 時代に求められる迅速かつ継続的なセキュリティ運用は困難です。また、対策の個別導入・運用により、資産やリスクの把握、検知から対応までの連携にも課題が生じています。

こうした課題に対し、自社 SOC の運用実績を持つ NTT セキュリティホールディングス、SOC を一気通貫で提供する CP-SOL、CMDDB を中核に資産・セキュリティ情報を AI とデジタルワークフローで対応しつつ ServiceNow の 3 社は、それぞれの強みを組み合わせ、可視化から対応までを一貫して実行する協業体制の構築に合意しました。

3 社協業の概要

本協業では、NTT セキュリティホールディングスと CP-SOL のセキュリティに関する専門性・運用力と、ServiceNow の資産・リスク情報を統合し、対応につなげる基盤を組み合わせ、IT／OT／IoT を含むデバイスの可視化、脆弱性の検出、優先順位付け、対応を一貫して支援します。各社の役割は以下のとおりです。

- NTT セキュリティホールディングスは、セキュリティサービスと自社 SOC(※)の運用実績を活かし、セキュリティアドバイザリーおよび構築支援の具体化を推進します。また OT セキュリティの知見を活用し、将来的には MDR の提供をすることでワンストップサービスの提供を目指します。

※NTT セキュリティホールディングス配下の NTT セキュリティ・ジャパン株式会社と NTT Security (Sweden) AB が提供します。

- ServiceNow は、Armris で IT／OT／IoT や医療機器などの資産をエージェントレスで可視化し、CMDB 上の資産・構成情報とセキュリティ情報を関連付けます。さらに、AI による優先順位付けとデジタルワークフローにより、検知から対応、修復、証跡管理までを支える ServiceNow AI Platform を提供します。
- CP-SOL は、SOC の設計・運用および自社製品である MCSGLOBAL(資産管理ツール)の運用実績に基づく知見を活かし、運用人員の提供、24 時間 365 日の監視、脆弱性対応支援、セキュリティインシデントの初動対応を提供します。また、ServiceNow の Consulting & Implementation Partner としての実績を活かし、ServiceNow プラットフォームおよび本施策に関連するシステムの構築・運用も提供します。

第一弾として、Armris を活用した IT／OT／IoT デバイス向け脆弱性管理サービスの具体化に向けた取り組みを開始します。端末管理資産を含む攻撃対象領域を継続的に可視化し、資産の重要度や業務影響に基づくリスクの優先順位付けと修復を支援します。あわせて、3 社は Armris、Veza の販売、導入、運用支援に向けた協業体制の整備を進めます。

目指す姿と今後の展望

3 社は、2026 年 10 月から脆弱性管理サービスの検討を進めており、2027 年度に向けて段階的に SOC 運用を含むトータルマネージドサービスの提供開始を予定しております。NTT セキュリティホールディングスの IT／OT を横断する専門性と SOC・MDR の運用力、ServiceNow の資産・リスク情報を統合して対応につなぐ基盤、CP-SOL のマルチベンダー型 SOC と 24 時間 365 日の監視・対応力を組み合わせ、製造業、金融業、重要インフラ事業者、および国内外に拠点を持つ企業を中心に訴求します。可視化から継続監視、対応までを一体的に提供する「統合 SOC」の実現を目指します。

NTT セキュリティホールディングスについて

NTT グループのサイバーセキュリティ中核会社として、NTT がこれまで自社防衛で培った経験や知見をお客様にご提供するセキュリティサービス会社です。企業経営において AI 活用や DX が進む中、セキュリティ上の懸念やサイバーリスクを緩和、お客様が安心してデジタル技術を活用されることを支える「サイバー・リスク・ミティゲーション・カンパニー」となることを目指しています。

ServiceNow について

ServiceNow(NYSE: NOW)は、ビジネス変革を支える“スーパーインテリジェンス・コントロールタワー”です。ServiceNow AI Platform は、あらゆる AI、クラウド、モデル、データソースと連携し、企業全体の業務を統合的に管理・統制し、安全性を確保します。インテリジェントなコントロールタワーとして、ServiceNow は、お客様がビジネスのあらゆる領域で確信を持って AI を拡張できるよう、企業固有のコンテキストとコントロールを提供します。年間 1,000 億件以上のワークフローがプラットフォーム上で稼働しており、ServiceNow は分断されたオペレーションを連動した自律型ワークフローへと進化させ、大規模かつ測定可

能な成果につなげています。ServiceNow がどのように AI を人々の働き方に活かしているかについては、www.servicenow.com をご覧ください。

クロスポイントソリューションについて

クロスポイントソリューションは 2007 年 4 月の設立以来、IT と人との新たな関係を創造するため、高いコンサルティング力を軸に、企業の ICT 環境の構築およびシステムサポート業務を中心に事業を展開。

とくに情報セキュリティ基盤の構築や SOC サービス、多言語によるシステムサポートなど企業が直面する課題の解決を積極的にサポートすることで企業をサイバー脅威から保護すると共に「安心・安全」を提供しています。

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-14-2 東八重洲シティービル

企業ウェブサイト URL：<https://cp-sol.co.jp/>

【本件お問い合わせ先】
NTT セキュリティホールディングス株式会社
Email: nsh-pr@security.ntt